さくら

2023春

発行
社会福祉法人　東桜会
第８０号

〒420-0962
静岡市葵区東 527 番地の 1
特別養護老人ホーム 麻機園
TEL 054(247)8739
FAX 054(247)8640

ご家族との面会の大切さ

麻機園では今まで行っていたご家族の窓越し面会に加え、３月から正面玄関先で直接会える面会を開始しました。マイクを通さない生の声や手の温もりを感じられると大好評です。やっと会えたね。久しぶりに妻の手を握れたよ。初めてひ孫を抱くことができたよ。うちの犬大きくなったな･･･笑顔とともにたくさんの喜びの声を聴くことができました。面会の大切さを職員も感じております。

これからも家族、親友との触れ合いを大事にしていきたいと思います。

（おまけ）古谷さんのひ孫様が赤ちゃんを抱いて面会に来ました。ひ孫の子なので玄孫（やしゃご）です。古谷さんは１０５歳。　玄孫は生後２か月。歳の差はなんと１０５歳！歴史的瞬間に立ち会えたように感じました。とても幸せな時間でした。

麻機園相談員　海野隆由

お花見

３月下旬から４月上旬、麻機園園庭のさくらが咲いたので、入所者の皆さんとお花見を行いました。

今年は各階居室前のベランダで桜を見ながら、お茶と桜饅頭を食べていただきました。

皆さんお饅頭を目にすると花より団子といった様子で、あっという間にお饅頭を召し上がられていましたが、目の前には園庭の桜が広がり、「きれいだねぇ。」と春を感じ「さくら～さくら～♪」と歌い出す方もいました。３階のベランダは桜の木よりも高い位置にあり、あまり上から見下ろすことのない桜の花を、ベランダから覗き込みじっくり見られている方もいました。普段は外でおやつを食べる機会も少ないので、桜を見ながらのおやつを皆さんに喜んでいただけた様子で、昔話やご家族の話などにも花が咲き「楽しかったよ。」と言っていただけました。

来年も、桜を見て楽しむ入所者の笑顔がたくさん見られたら良いなと感じました。

麻機園寮母　漆畑佳奈

デイサービス通信　～我らの人生これからだ～

２月２７日月曜日から何日かに分けて近くの遊水さくらを歩いて見に出かけました。天候も良く暖かい陽気で、大勢の花見客がいました。背丈の低い桜の木の為、さくらトンネルの中で花を間近で見たり、優しく手に取って香りを楽しむ方もいました。ご利用者の中にはこの河津桜を植樹された方もおり、どれが自分で植えた木か探しながら歩いている姿も見られました。桜だけでなく菜の花も一面に咲きほこり、ピンクと黄色の春らしい景色を楽しむことができ、満開の桜の木の下で満面の笑みで写真を撮りました。

デイサービス生活相談員　小泉綾乃

開園記念日

令和５年４月１日（土）、麻機園は３５回目の開園記念日を祝いました。感染症も落ち着き、３年ぶりに賑わった春を迎えることができました。

職員によるアトラクションでは二組の二人羽織を披露し、入所者や職員から大笑いの渦が起こるほど皆で楽しむことができました。

笑いの後の食事会でも松花堂弁当のお祝いです。「桜おこわが美味しい」「彩きれい」と大好評でした。今年度の始まりに良いスタートがきれたと思います。

今年度は皆で笑って楽しく過ごせることを願っています。

麻機園寮母　髙久愛

ケアハウス桜花

感染症も落ち着き、桜花でも感染予防に気を付けながら、コロナ禍前のように少しずつ行事などを行っています。先日講師の先生をお招きし、しぞーかでん伝体操を教えて頂きました。音楽に合わせた簡単なゆっくりとした動きで、入居者の皆様と共に楽しく行うことができました。今後も継続してしぞーかでん伝体操を行っていきます。

３月２７日消防訓練を行いました。コロナ禍の為３年程規模を縮小して実施していましたが、今回は屋外階段も使用し１階まで避難をしました。多くの入居者が参加し、地震及び火災発生時の避難方法を確認しました。日頃から火災や災害が起きたらどうなるか想像し、必要な物品をそろえ、訓練を行い、いざという時の為に備えていきましょう。

ケアハウス桜花　生活相談員　望月昭子

新入職員紹介

初めまして。３月から働かせていただいております、稲葉勇人と申します。

山梨県から静岡県に転居したばかりで静岡の事は何もわからず日々右往左往しております。山梨ではまだ肌寒い時期に静岡に来たので、暖かい土地に感動しています。前職から介護士として経験を積んできたので、麻機園でもご利用者様へ楽しく気持ちのいい介護を提供していきたいと思います。

至らない点が多々あるかと思いますが何卒よろしくお願い申し上げます。

車が好きです

麻機園寮母　稲葉勇人